

# U.S. Indicators

発表日: 2025年8月18日(月)

## トランプ関税懸念の続く中、7月米小売は販促等で拡大

～小売売上の基調は堅調さを維持～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治(Tel:050-5474-7493)

25年7月の小売・飲食サービス売上高は、前月比+0.5%（前月同+0.9%）と減速し、市場予想中央値（ブルームバーグ集計）の同+0.6%（筆者予想同+0.5%）を小幅下回ったものの、5、6月合計で0.4%上方修正されたことを考慮すれば、市場想定よりも堅調な内容といえよう。業態別では、建設資材、その他小売や、悪天候で飲食店が減少に転じた他、家電が減少幅を拡大した。また、食品・飲料、薬局、衣料品、一般小売、無店舗小売が鈍化した。一方、スポーツ用品・本・趣味用品が増加に転じたうえ、販売価格の抑制された自動車・同部品や、家具、ガソリンスタンドが加速した。前年比で小売・飲食サービス売上高は+4.4%（前月同+3.9%）と鈍化した。依然高い伸びを保っている。

7月の小売売上は、前月の高い伸びの反動や悪天候にもかかわらず、実質所得の増加、企業の販促の強化等を背景に堅調さを維持した。

主要13業態のうち、縮小した業態が4業態（前月2業態）に増加し、拡大した業態が9業態（前月11業態）に減少した。縮小した業態は、家電、建設資材、その他小売、飲食店。一方、拡大した業態は、自動車・同部品、家具、食品・飲料、薬局、ガソリンスタンド、衣料品、スポーツ用品・本・趣味用品、一般小売、無店舗小売。

7月小売・飲食サービス売上高（前月比+0.51%、前月同+0.90%）の主要13業態の前月比寄与度をみると、押し下げ寄与の業態は、大きい順に、建設資材（▲0.05%、同+0.07%）、飲食店（▲0.05%、同+0.09%）、その他小売り（▲0.03%、同+0.06%）、家電（▲0.01%、同0.00%）と続いた。一方、押し上げ寄与の業態は、大きい順に、販売価格が抑制された自動車・同部品（+0.30%、同+0.26%）、大規模セールが実施された無店舗小売（+0.14%、同+0.16%）、食品・飲料（+0.06%、同+0.10%）、需要の拡大したガソリンスタンド（+0.05%、同+0.04%）、百貨店を含む一般小売（+0.04%、同+0.05%）、衣料品（+0.03%、同+0.04%）、家具（+0.02%、同0.00%）、薬局（+0.02%、同+0.06%）、スポーツ用品・本・趣味用品（+0.01%、同▲0.01%）と続いた。

小売売上の他の分類では、自動車を除く小売・飲食サービス売上高が、前月比+0.3%（前月同+0.8%）と市場予想中央値（筆者予想同+0.3%）と一致したうえ、5、6月分が合計で0.4%上方修正された。また、自動車・ガソリンを除く小売・飲食サービス売上高は、同+0.2%（前月同+0.8%）と市場予想中央値同+0.3%（筆者予想同+0.4%）を下回ったが、5、6月合計0.2%上方修正されており、概ね市場想定通りの結果。

GDPの算出に使用されるコントロール・グループ（自動車・ガソリン・建材・飲食店を除く小売・飲食サービス売上高）は、前月比+0.5%（前月同+0.8%）と減速したが、市場予想中央値の同+0.4%（筆者予想同+0.5%）を上回り、5、6月分も合計0.4%上方修正された。

さらに、小売売上高の基調を判断するうえで重要なコア小売売上高（自動車・ガソリン・建材を除

く小売・飲食サービス売上高)は、同+0.3% (同+0.7%)と減速したが、5、6月分が合計0.2%上方修正され、3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率+4.7% (前月+5.1%)と高い伸びを維持しており、小売売上の基調は堅調さを維持している。四半期では、7月は前期比年率+3.6%と4-6月期同+5.1% (速報+4.6%)から緩やかに減速している。以上より、個人消費は、堅調な労働市場や、実質給与所得の増加等を背景に、底堅さを維持していると判断される。

7-9月期の実質個人消費は、トランプ関税による大幅な価格上昇懸念、実質給与所得の増加傾向、企業の販促等によって支えられるものの、価格上昇や節約志向の強まりによる抑制要因によって、前期比年率+1.2% (4-6月期同+1.4%)と小幅鈍化すると予想される。

### 小売・飲食サービス売上高 (Retail and Food Services Sales)

	除く車			耐久財関連 (*1)				非耐久財関連 (*2)		
				自動車	家具	家電	衣料品	ガソリン		
24/07	+0.9	(+3.0)	+0.4	+2.7	+3.5	+0.9	+1.0	+0.2	+0.5	+0.2
24/08	▲0.2	(+1.9)	▲0.1	▲0.6	▲0.6	▲0.2	▲2.4	▲0.1	▲0.7	▲1.3
24/09	+0.8	(+2.0)	+0.9	+0.3	+0.2	+1.5	▲3.2	+0.9	+0.8	▲1.3
24/10	+0.6	(+3.1)	+0.3	+1.6	+2.0	▲0.9	+2.6	+0.2	+0.8	▲0.1
24/11	+0.6	(+3.9)	▲0.0	+2.4	+3.4	+1.7	+0.4	▲0.1	▲0.2	+0.1
24/12	+0.8	(+4.6)	+0.7	+0.5	+1.0	+2.6	+0.3	+1.1	+1.1	+2.0
25/01	▲0.9	(+4.6)	▲0.3	▲2.8	▲3.3	▲1.4	▲0.6	▲0.2	▲0.5	+1.1
25/02	+0.0	(+3.9)	+0.4	▲1.0	▲1.4	+0.6	+0.8	+0.6	▲0.1	▲0.7
25/03	+1.5	(+5.1)	+0.6	+4.2	+5.3	+0.1	+1.4	+0.1	+1.1	▲2.8
25/04	▲0.1	(+5.0)	+0.0	▲0.4	▲0.7	+0.0	+0.1	▲0.2	+0.2	▲0.4
25/05	▲0.8	(+3.4)	▲0.1	▲3.3	▲3.8	▲0.5	▲0.4	+0.3	+0.5	▲0.7
25/06	+0.9	(+4.4)	+0.8	+1.2	+1.4	+0.1	▲0.3	+0.8	+1.1	+0.6
25/07	+0.5	(+3.9)	+0.3	+0.9	+1.6	+1.4	▲0.6	+0.5	+0.7	+0.7

(注) 数字は季調済前月比。但し、( )内は前年同月比 (未季調)。

\*1: 耐久財関連は、自動車・家具・家電・建材関連の売上の合計。

\*2: 非耐久財関連は、小売売上高の合計から、耐久財関連を除いたもの。



